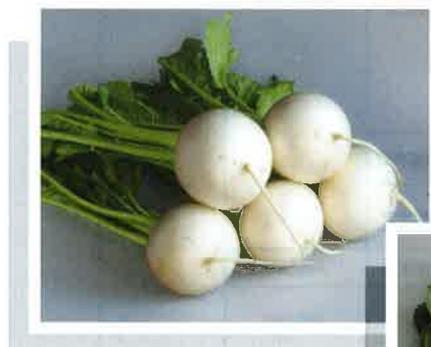




だいたいのハスモンヨトウには  
無人ヘリコプターでの散布も可能です!



# 適用作物充実!!

野菜・豆・花きの害虫防除に

## 適用拡大!!

未成熟とうもろこし、オクラ、たまねぎ、かぶ、にんじん、茎ブロッコリー、カリフラワー、非結球あぶらな科(こまつな、みずな除く)、こまつな、みずなが追加されました。

天敵にやさしく。害虫にキビシイ!

# プレオ<sup>®</sup>フロアブル





# 野菜・豆・花きの害虫防除に プレオ<sup>®</sup>フロアブル

有効成分：ピリダリル……………10.0%

## 特長

- 1 **新しいタイプの殺虫剤**——従来の殺虫剤とは異なる作用性で、ローテーション散布の基幹剤として有効です。
- 2 **優れた殺虫活性と残効性**——高い殺虫活性と優れた残効性により、作物を害虫から守ります。
- 3 **天敵・有用昆虫に対する影響が少ない**——天敵昆虫などを利用したIPM(総合的病害管理)の基幹剤として適しています。

## 【適用作物・害虫と使用方法】

新規適用登録 2014年3月10日現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用時期	本剤の使用回数 及びピリダリルを含む 農薬の総使用回数	希釈倍数	10aあたり 使用液量	使用方法
未成熟とうもろこし オクラ	オオタバコガ	収穫前日まで	2回以内	1000倍	100~ 300ℓ	散布
たまねぎ	ハスモンヨトウ	収穫3日前まで				
かぶ		収穫前日まで				
にんじん						
茎ブロッコリー	コナガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	収穫3日前まで				
カリフラワー	コナガ	収穫7日前まで				
非結球あぶらな科 葉菜類(こまつな、 みずなを除く)		収穫前日まで				
こまつな みずな						
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハイマダラノメイガ ウバ類	収穫7日前まで				
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ オオタバコガ	収穫14日前まで				
チンゲンサイ	コナガ					
ブロッコリー	コナガ ハスモンヨトウ					
だいごん	コナガ アオムシ ヨトウムシ	収穫7日前まで				
レタス 立ちしゃ リーフレタス	ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ	収穫3日前まで				
ねぎ	シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ	2回以内				
アスパラガス	ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ ネギアザミウマ	4回以内				
なす	ハスモンヨトウ オオタバコガ ミナミキイロアザミウマ ハモグリバエ類	2回以内				
トマト ミニトマト	タバコガ類 ミナミキイロアザミウマ	収穫前日まで				
ピーマン とうがらし類	ハモグリバエ類					
きゅうり	ミナミキイロアザミウマ					
メロン	ハモグリバエ類					
いちご	ハスモンヨトウ オオタバコガ	4回以内				
だいず	ハスモンヨトウ	収穫7日前まで	1000~2000倍	8~16倍	800ml	無人ヘリコプター による散布
	マメシクイガ		1000~2000倍			
豆類 (未成熟)	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類	収穫前日まで	1000倍	1000~2000倍	100~ 300ℓ	散布
ばれいしょ	オオタバコガ	収穫7日前まで				
かんしょ さといも	ハスモンヨトウ					
花き類・観葉植物	オオタバコガ	発生初期	1000倍			
きく(葉)		収穫14日前まで				
食用ぎく		収穫7日前まで				
しそ しそ(花穂) バジル	ハスモンヨトウ	収穫7日前まで				

## 【使用上の注意】(抜粋)

- 使用前によく振ってください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
  - ①散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - ②無人ヘリコプターによる散布にあつては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
  - ④特定の農薬(混用可能が確認されているもの)を除いて原則として他の農薬との混用は行わないでください。
  - ⑤散布終了後は次の事項を守ってください。
    - (a)使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
    - (b)使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をさめて保管してください。
    - (c)機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、できるだけ病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- 散布時は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣等を着用してください。作業後は直ちに手足、顔を石けんでよく洗い、うがいをして衣服を換えてください。作業時の衣服等は他と分けて洗濯してください。
- 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とししてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないよう注意してください。



- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は農場等に放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水はタンクに入れてください。